



鹿追町

事例に学び、

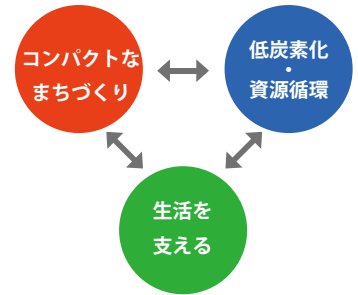
わがまちのミライをともに考えよう!

## 事例見学ツアー

2018

北海道の地域資源を最大限に活用し「コンパクトなまちづくり」「低炭素化・資源循環」「生活を支える取組」を一体的に進めるまち・地域づくり「北の住まいるタウン」。

そのモデル市町村である鹿追町で、「事例見学ツアー」を開催します!家畜ふん尿をエネルギーに変えるバイオガスプラントとその余剰熱を利用した特産品開発、女性のための農業研修プログラム、豊かな自然を生かした環境教育プログラム、移住・定住促進につながる山村留学など、現地を見学し、現場で奮闘されている皆様のお話をうかがいます。地域のまちづくりに関心のある皆さん、一緒にこれからのまちづくりの進め方を考えましょう!



日時 2018

10.9(火) 9:40 ▶ 16:10

会場

ピュアモルトクラブハウス  
(河東郡鹿追町元町3丁目19-1)

定員

参加費

30名

無料

※昼食代1,500円はご負担ください。

駐車場あり

JR新得駅送迎あり(裏面をご覧ください)



ピュアモルトクラブハウス集合

9:40~

ガイダンス

鹿追町における「北の住まいるタウン」の取組内容と見学先について、町担当者からお話を伺います。

以降は貸切バスで移動します

10:10~

ピュアモルトクラブハウス  
及びピュアハウス



若者の活動支援



基幹産業の次世代育成

10:45~

鹿追町  
環境保全センター



循環型社会の形成



エネルギーの地産地消  
による特産品開発

12:00~

昼食

昼食は「びっくり寿司」にて、環境保全センターで飼育された「チョウザメ」の料理をいただきます。

特産品開発

食の地産地消

13:05~

瓜幕バイオガスプラント  
及び瓜幕野菜ハウス



資源循環型エネルギーの活用

新産業による雇用の創出

13:20~

ジオパーク  
ビジターセンター



地元を知る環境教育

15:10~

意見交換

視察成果をワーク  
ショップ形式で振  
り返ります。

~16:10

ピュアモルトクラブハウス解散

裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

主催:北海道(建設部 まちづくり局 都市計画課) [http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/tki/kitasuma\\_top.htm](http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/tki/kitasuma_top.htm)

運営:「北の住まいるタウンに係る普及啓発業務」受託コンソーシアム(株式会社石塚計画デザイン事務所、株式会社インサイト)

# 鹿追町事例見学ツアー 訪問先



## ピュアモルトクラブハウス

若者の様々な活動や学習を応援するための交流研修施設。公的施設でありながら、一目で若者の心をとらえる建築デザインと、24時間使用可能というフレキシブルな運用。中庭を囲むように造られた開放的なホールやキッチンをついたラウンジ、サークルルームなど、若者の可能性や創造性を誘発する場です。

※受付、ガイダンス、意見交換はこちらで行います。



## ピュアハウス

女性のための産業研修生の宿泊施設です。テレビ・冷蔵庫などが備えてあり、快適な生活が送れます。一定数の移住・定住にもつながっている女性対象の農業研修プログラムについても説明をうかがえます。

※外観のみの見学です。



## 鹿追町環境保全センター

道内有数の酪農・畑作地帯である鹿追町では、長年、衛生面や臭気に悩まされていた家畜ふん尿をエネルギーに変えるバイオガスプラントを整備しました。余剰電力は売電し、余剰熱を利用してチョウザメの飼育やサツマイモ・マンゴーなどの栽培に取り組み、特産品開発や新たな雇用も生み出しています。



## 瓜幕バイオガスプラントと瓜幕野菜ハウス

国内最大規模の地域資源循環型バイオガスプラント。余剰熱を利用して冬季間も野菜栽培を行うハウスは、畑作農家の冬の雇用を生み出しています。環境保全センターと瓜幕のバイオガスプラント2基で、鹿追町の8割の家庭の電力を賄う発電量を誇っています。

※バスの車窓から見学し、施設の概要を説明いただきます。



## ジオパークビジターセンター

豊かな自然に恵まれた鹿追町は、平成24年に「とちかち鹿追ジオパーク」に認定されました。テーマは、「火山と凍れ(しばれ)が育む命の物語」。展示物による説明のほか、「新地球学」として小中高12年間を通した環境教育プログラムについてもご説明いただきます。

## 山村留学事業と地域活性化

30年前から山村留学制度を導入し、鹿追町自然体験留学センターで全国から多くの留学生(親子もあり)を受け入れてきました。移住や定住の促進にも成果をあげている取組について、地元の推進協議会会長にお話いただきます。

## ひらめきプロジェクトの挑戦

地元有志が実行委員となり、「しかおい100人ひらめき会議」を企画・開催しました。小学生からお年寄りまで85人が集まって、まちの未来について話した成果、そこから生まれた3つのプロジェクトなどについて、実行委員長にお話いただきます。

北の住まいるタウン 鹿追町事例見学ツアー 参加申込書

申込締切

2018年10月2日(火)

- 参加ご希望の方は、下記に記載のうえ、FAX・電話・Eメールのいずれかでお申し込みください。
- Eメールで申し込まれる場合は、下記の内容をメール本文に記載のうえ、お申し込みください。
- 定員30名、先着順
- JR新得駅の送迎は、9:10新得駅発、終了後新得駅へお送りします。

氏名		電話番号	
所属・役職など		メールアドレス	
送迎の有無	希望する	※JR新得駅への送迎を希望される場合は○をつけてください。	

ご記入いただいた個人情報は、本事業の運営管理の目的のみに使用させていただきます。

主催：北海道 建設部 まちづくり局 都市計画課 (電話011-204-5284 担当：尾崎)

お申込・お問い合わせ先：(株)石塚計画デザイン事務所 (担当：小林・蔵田)

FAX 011-251-7574

電話 011-251-7573 (平日9:30~18:00)

E-mail [koza@community-design.jp](mailto:koza@community-design.jp)



facebookページもご覧ください。  
「北の住まいるタウン」